

平成29年度市民アンケート調査の概要について

1 調査概要

(1) 目的

市民主体の市政を推進するに当たって、市民の生活実感は、政策・施策の成果に関する極めて重要な情報である。

そのため、京都市環境基本計画では、進行状況の点検・評価を行うための環境指標として、市民の実感度を把握して評価を行う「主観的指標」を設定しており、次年度公表の環境レポート（平成29年度事業実績分）を作成するための「主観的指標」及び「主観的指標」を補足する項目について、アンケート調査を行った。

(2) 実施期間

平成30年2月23日（金）～28日（水）

(3) 調査対象

京都市内在住の15歳～79歳の男女 1,000人

	TOTAL	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-79歳
TOTAL	1000	40	158	151	190	154	307
男性	482	13	86	74	93	75	141
女性	518	27	72	77	97	79	166

(4) 調査方法

インターネット・モニター調査

2 調査項目(別紙参照)

(1) 主観的指標

それぞれ、以下の5つの選択肢を設定する。

- ① そう感じる
- ② どちらかといえば、*そう感じる
- ③ どちらかといえば、そう感じない
- ④ そう感じない
- ⑤ 分からない

※ 昨年度からの変更点

- ・「どちらとも言えない」を削除し、「分からない」を追加
- ・「まあそう感じる」を「どちらかといえば、そう感じる」に、
「あまりそう感じない」を「どちらかといえば、そう感じない」に変更

(2) 主観的指標の補足項目

計画で設定した主観的指標 11 項目のみでは、市民の実感度や、背景等の詳細な把握が難しいことから、これらを補完する設問項目を設定する。なお、補足項目は毎年度見直しを行う。

(3) その他

属性に行政区別居住地及び調査項目に環境保全や環境問題への関心度を追加

平成29年度京都市基本計画市民アンケート調査項目

別紙

長期的目標	基本施策	客観的指標	主観的指標	主観的指標の補足項目		
				質問内容	選択肢	修正理由
(目標1) 持続可能な発展が可能となる低炭素のまち	①省エネルギーの促進や再生可能エネルギーの普及拡大等による地球温暖化対策の推進	温室効果ガス総排出量削減率 (H2年度比)	(1)豪雨や熱中症など地球温暖化の影響と思われる危機が自分たちの生活に迫りつつあると感じるか。	地球温暖化対策に取り組むことによって、生活の質が向上すると思いますか。 (生活の質の向上とは、生活が身体的、精神的、経済的に満足し、豊かになることをいいます。)	・そう感じる ・どちらかと言えば、そう感じる ・どちらかと言えば、そう感じない ・そう感じない ・分からない	自分自身が地球温暖化対策をどう思っているのかを回答してもらいやすくするため修正
			(2)徒歩や自転車、公共交通機関優先の取組が年々進んでいると感じるか。	【(2)の主観的指標の質問で「そう感じない」、「どちらかと言えば、そう感じない」と回答された方について】 (新規) 徒歩や自転車、公共交通機関優先利用の取組が進んでいると感じない理由は何ですか。(複数回答可)	・歩道の整備不足 ・駐輪場の不足 ・公共交通機関の利便性の低さ ・自動車交通量の多さ ・パークアンドライドやカーシェアリングといった観光地の交通対策不足 ・その他(自由記述)	部会での意見を踏まえ、公共交通機関優先の取組が進んでいないと感じる原因分析を行うための選択肢を追加
			(3)省エネルギーや節電の取組が年々進んでいると感じるか。	(削除) 日頃から、徒歩や自転車、公共交通機関を優先した移動手段を取っていますか。	・十分取り組んでいる ・どちらかと言えば、取り組んでいる ・どちらかと言えば、取り組んでいない ・全く取り組んでいない	前の質問項目を変更したため削除
		エネルギー消費量削減率 (H22年度比)	(3)省エネルギーや節電の取組が年々進んでいると感じるか。	日頃から省エネに取り組んでいますか。	・十分取り組んでいる ・どちらかと言えば、取り組んでいる ・どちらかと言えば、取り組んでいない ・全く取り組んでいない	
		再生可能エネルギー導入量	(4)再生可能エネルギー導入の取組が年々進んでいると感じるか。	—	—	
(目標2) 自然環境と調和した快適で安全・安心なまち	①公害のない安全・安心な生活環境の保全	大気汚染に係る市保全基準達成状況	(5)空気や河川の水がきれいに保たれていると感じるか。	【(5)の主観的指標の質問で「そう感じない」、「どちらかと言えば、そう感じない」と回答された方について】 きれいに保たれていると感じない理由は何ですか。 (複数回答可)	・工場等の事業所からの排出ガス ・自動車等の車両からの排気ガス ・大気のかすみ ・工場や家庭からの排水 ・河川における水のにごり、臭い ・河川におけるごみの散乱 ・その他(自由記述)	部会での意見を踏まえ、選択肢を修正 工場の排出ガス、自動車などからの排気ガスの項目を分割 空のかすみを大気のかすみに変更 河川の「水のにごり・臭い」と「ごみ」の項目を分割
		水質汚濁に係る市保全基準達成状況				

長期的目標	基本施策	客観的指標	主観的指標	主観的指標の補足項目		
				質問内容	選択肢	修正理由
(目標2) 自然環境と調和した快適で安全・安心なまち	②生物多様性の恵み豊かな自然環境の保全	京の生きもの・文化協働再生プロジェクト取組団体数	(6)多様な生きものが息する良好な自然環境が保たれていると感じるか。	【(6)の主観的指標の質問で「そう感じない」、「どちらかと言えば、そう感じない」と回答された方について】 多様な生きものが息する良好な自然環境が保たれていると感じない理由は何ですか。(複数回答可)	・生きものを目にする機会が少ない ・生きものの生息・生育地が少ない ・森林、里山の荒廃 ・外来種による在来種(もともと生息・生育していた生きもの)の減少 ・地球温暖化による環境の変化 ・その他(自由記述)	生物多様性に対する知識や関心がなくとも回答できるよう、「開発等による自然の減少」を削除し、生きものを目にする機会や生息地が少ないといった選択肢に修正
			(7)自然環境と調和した文化や暮らしが広がっていると感じるか。	「生物多様性」という言葉を知っていますか。	・知っているし、意味も理解している ・知っているし、おおよその意味もわかる ・聞いたことがあるが、言葉の意味は知らない ・知らない・わからない	
	(新規)多様な生きものが息する豊かな自然環境の保全のために、どのようなことに取り組んでいますか。(複数回答可)		・地元でとれたものを食べ、旬のものを味わう。 ・自然の中へ出かけたり、動物園、水族館や植物園などを訪ねるなど、自然や生きものとふれあう。 ・自然の素晴らしさや季節の移ろいを感じて、写真を撮ったり、絵や文章などにする。 ・生きものや自然、人や文化との「つながり」を守るため、地域や全国の活動に参加する。 ・エコラベルなどが付いた環境に優しい商品を選んで買う。 ・何も取り組んでいない。 ・その他(自由記述)	生物多様性の保全に向けた行動の実施状況を把握するため追加		
③自然環境と調和した文化や暮らしが広がる京都人らしい快適生活の確保			(7)自然環境と調和した文化や暮らしが広がっていると感じるか。	【(7)の主観的指標の質問で「そう感じる」、「どちらかと言えば、そう感じる」と回答された方について】 どのような「自然環境と調和した文化や暮らし」が広がっていると感じますか。(複数回答可)	・「もったいない」、「しまつのころ」等の物を大切にする精神文化 ・打ち水、門掃き等の快適な暮らしを保つための生活文化 ・庭や公園の植栽等の身近な自然がある暮らし ・自然環境と調和した祭りや華道・茶道等の自然を感じる伝統文化 ・京野菜など地場の食材を活かした食文化 ・町家、木造建築などの住文化 ・三山三川等の豊かな自然と、歴史的資産や風情ある町並みが調和した景観 ・その他(自由記述)	部会での意見を踏まえ、選択肢を修正項目を統合(「もったいない・しまつ」と「打ち水・門掃き」)、自然が身近にある暮らしに公園等を追記、食文化の項目については、「和食」を削除し、「地場の食材を活かした」を追記、自然豊かな都市景観に三山三川を追記、
			(8)マイバッグの携帯などのごみを出さない暮らしが広がっていると感じるか。	日頃、マイバッグを利用していますか。	・必ず利用している ・どちらかと言えば、利用している ・どちらかと言えば、利用していない ・全く利用していない	
(目標3) 資源・エネルギーの有効利用と環境負荷の低減を図る循環型のまち	①2Rと分別・リサイクルの促進の2つを柱としたごみ減量の推進 ②廃棄物の適正処理とエネルギーとしての有効利用	①一般廃棄物(ごみ)の市受入量 ②ごみ焼却量	(8)マイバッグの携帯などのごみを出さない暮らしが広がっていると感じるか。	(新規)買った食材を使い切る、なるべく食べ残しをしないなど、食品ロス(食べ残し、手つかず食品)の削減に取り組んでいますか。	・十分取り組んでいる ・どちらかと言えば、取り組んでいる ・どちらかと言えば、取り組んでいない ・全く取り組んでいない	3キリ運動を知らない人でも食品ロスの削減に取り組んでいる場合があるため項目を修正
			(9)ごみを分別して出せる拠点が身近にあり、ごみの分別・リサイクルが進んでいると感じるか。	(削除)3キリ(使いキリ、食べキリ、水キリ)について知っていますか。また、実践していますか。	・意味を知っているし、実践している ・意味を知っている ・聞いたことがある ・知らない	前の質問項目を変更したため削除
			(9)ごみを分別して出せる拠点が身近にあり、ごみの分別・リサイクルが進んでいると感じるか。	(新規)包装紙、紙箱、チラシ、カタログなどの「雑がみ」の分別に取り組んでいますか。	・十分取り組んでいる ・どちらかと言えば、取り組んでいる ・どちらかと言えば、取り組んでいない ・全く取り組んでいない	リサイクルの中でも、特にこれから対策が必要な「雑がみ」の分別の意識を把握するため、追加
			(9)ごみを分別して出せる拠点が身近にあり、ごみの分別・リサイクルが進んでいると感じるか。	(削除)【前の質問で「そう思う」「まあそう思う」と回答した場合】ごみの分別方法を調べる際は、何を利用されますか。(複数回答可)	・パンフレット・チラシ(広報物) ・窓口案内(エコまちステーション) ・市ホームページ・電話案内 ・地域の掲示板 ・その他	前の質問項目を変更したため削除

長期的目標	基本施策	客観的指標	主観的指標	主観的指標の補足項目		
				質問内容	選択肢	修正理由
(目標3) 資源・エネルギーの有効利用と環境負荷の低減を図る循環型のまち	①2Rと分別・リサイクルの促進の2つを柱としたごみ減量の推進 ②廃棄物の適正処理とエネルギーとしての有効利用	①一般廃棄物(ごみ)の市受入量 ②ごみ焼却量	—	傷んだり壊れたものを捨てずに修理して使ったり、フリーマーケット(ネットやアプリ含む)を利用したりするなど、リユース(再利用)の取組が暮らしに広がっていると感じますか。	・そう感じる ・どちらかと言えば、そう感じる ・どちらかと言えば、そう感じない ・そう感じない ・分からない	部会での意見を踏まえ、インターネットによる利用を補記 リユースの取組の把握は前の質問で把握できるため削除
			—	(削除) イベントや催事において、リユース食器、リユースごみ箱の利用など、ごみの減量に配慮した取組が広がっていると感じますか。	・そう感じる ・まあそう感じる ・どちらとも言えない ・あまりそう感じない ・そう感じない	
(目標4) 環境保全を総合的に推進するためのひとしくみづくり	① 環境教育・学習を通じた理解と行動の促進及び人材育成 ② 京の生きもの・文化協働再生プロジェクト取組団体数(再掲)	①環境保全活動プログラム参加者数 ②京の生きもの・文化協働再生プロジェクト取組団体数(再掲)	(10) 学校や会社、地域で環境学習や環境保全活動の機会が増えていていると感じるか。 (11) 環境に配慮したライフスタイルが広がっていると感じるか。	(新規) どのような環境教育・学習や環境保全活動に参加したいですか。(複数回答可)	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネや再生可能エネルギーの活用などの地球温暖化対策に関すること ・自然観察会や生物多様性などの自然環境の保全に関すること ・大気汚染や水質汚濁などの公害対策に関すること ・ごみの減量や分別、処理方法に関すること ・旬の食材の選択や省エネの調理方法など環境に配慮した食生活に関すること ・グリーン購入や地産地消などの環境に配慮した消費生活に関すること ・公共交通の利用やエコカーの利用、エコドライブの実践などの環境に配慮した交通に関すること ・アスベストなどの有害物質や地球温暖化による熱中症の増加などの環境問題と健康に関すること ・洪水や土砂災害などの自然災害の防災・減災に向けた地域の自然環境の把握・整備に関すること ・京都の自然環境と共生してきた文化・こころに関すること ・その他(自由記述) ・参加したくない 	部会での意見を踏まえ、環境保全行動の興味から、テーマと参加方法に選択肢を分割
				(新規) 環境教育・学習や環境保全活動にどのような方法で参加したいですか。	<ul style="list-style-type: none"> ・講習会やセミナー、シンポジウム ・環境保全のための意見交換や交流の場 ・実際の環境保全活動や自然観察会などの体験型の取組 ・地域における学習会や環境保全の取組 ・その他(自由記述) 	
				(削除) あなたはどのような環境問題や環境保全の行動に興味がありますか。(複数回答可)	<ul style="list-style-type: none"> ・二酸化炭素などの温室効果ガスによる地球温暖化 ・局地的豪雨などの気候変動による異常気象 ・太陽光発電などの自然エネルギーの普及拡大 ・節電などのエコ行動の徹底や地産地消の食生活の推進 ・省エネ製品の選択やすまいのエコ化 ・環境・エネルギー産業の創出や振興 ・自動車の排出ガスや工場などの煙による大気汚染 ・黄砂やPM2.5などの越境大気汚染 ・生活排水や工場で使用される化学物質による、川や池、地下水、土壌などの汚染 ・自動車や鉄道、工場からの騒音・振動、近隣からの生活騒音 ・工場や河川などからの悪臭 ・森や林などの緑や、自然の風景の減少 ・身近に生息する鳥や昆虫、魚などの生物の減少 ・身近にある川や池などのふれあえる水辺の減少 ・永い都市形成の歴史の中で形づくられた都市景観の変容 ・家庭や事業所から排出されるごみの減量や分別 ・そもそもごみを出さない発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)の促進 ・天然資源の使用を減らすための、資源物の再利用・リサイクル ・廃棄物の不法投棄、処分場などの施設の不足や新たな整備 ・環境教育や環境保全活動の推進 ・その他(自由記述) 	

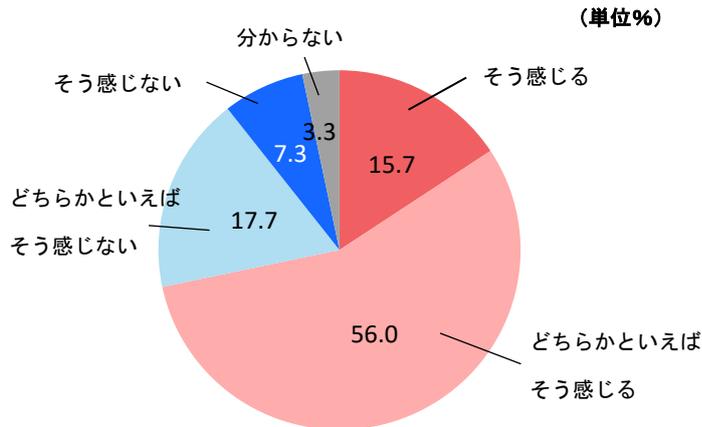
長期的目標	基本施策	客観的指標	主観的指標	主観的指標の補足項目		
				質問内容	選択肢	修正理由
(目標4) 環境保全を総合的に推進するためのひとしくみづくり	① 環境教育・学習を通じた理解と行動の促進及び人材育成	①環境保全活動プログラム参加者数 ②京の生きもの・文化協働再生プロジェクト取組団体数(再掲)	(10)学校や会社、地域で環境学習や環境保全活動の機会が増えていると感じるか。	(削除)平成28年度中に環境学習、環境保全活動に関する講座や催し等に参加しましたか。	・はい ・いいえ	環境教育、環境保全活動の参加状況は客観的指標でも評価しているため削除
			(11)環境に配慮したライフスタイルが広がっていると感じるか。(環境に配慮している人が増えている、環境に配慮したもののサービスが増えているなど)	(削除)京都市の豊かな自然環境を保全する活動について、参加したいと思いますか。	・すでに活動している(個人、団体にかかわらず) ・機会があれば、自然保全活動をしてみたい ・実際の活動ではなく寄付金や地産食材の購入など、間接的な形で協力したい ・参加協力したくない・興味が無い	環境基本計画の年次報告書(H28実績)の分析に使用しなかったため削除
			環境教育・学習や環境保全活動に関する情報を十分に得られていますか。	・そう思う ・どちらかと言えば、そう思う ・どちらかと言えば、そう思わない ・そう思わない ・分からない	自分自身が行政だけでなく、多様な媒体から環境教育に関する情報を得られているかを把握するため、発信されているかどうかではなく、得られているかどうか修正	
	②広範な主体の協働による環境保全活動の促進	KES認証保有件数		基本施策①「環境教育・学習を通じた理解と行動の促進及び人材育成」の補足質問項目と同様		
	③地産地消をはじめとする環境にやさしい社会経済のしくみづくり	—	(11)環境に配慮したライフスタイルが広がっていると感じるか。(再掲)	京の旬野菜や地域産木材の利用促進等の地産地消、環境負荷の少ない商品の購入など、環境に配慮した消費生活を意識していますか。	・とても意識している ・どちらかと言えば、意識している ・どちらかと言えば、意識していない ・全く意識していない	
④他都市との連携及び国際的な取組の推進	—	—	—	—		
その他				(新規)環境保全や環境問題に対して関心がありますか。	・とてもある ・どちらかと言えばある ・どちらかと言えばない ・全くない	次年度の年次報告書の分析に使用するため項目を追加

平成29年度京都市環境基本計画市民アンケート調査結果

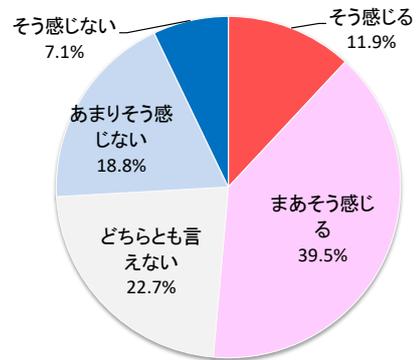
29年度

28年度（参考）

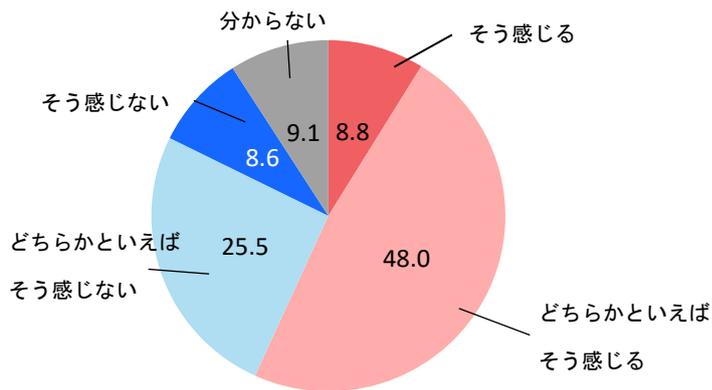
Q 豪雨や熱中症など地球温暖化の影響と思われる危機が自分たちの生活に迫りつつあると感じるか



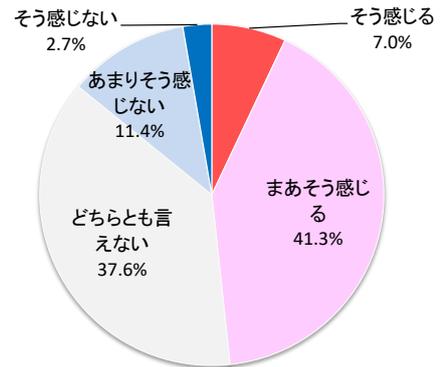
Q. 豪雨や熱中症など地球温暖化の影響と思われる危機が自分たちの生活に迫りつつあると感じるか



Q 地球温暖化対策に取り組むことによって、生活の質が向上すると思うか

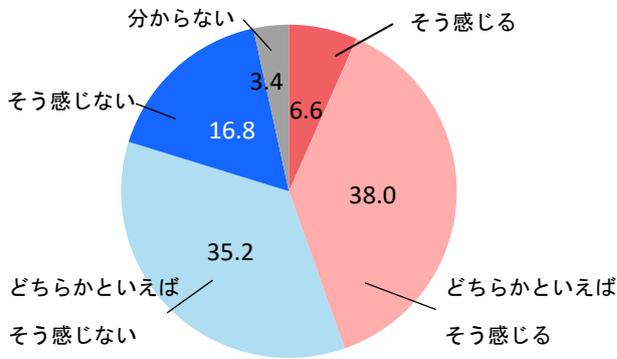


Q. 地球温暖化対策に取り組むことによって、市民の生活の質を向上させると思うか



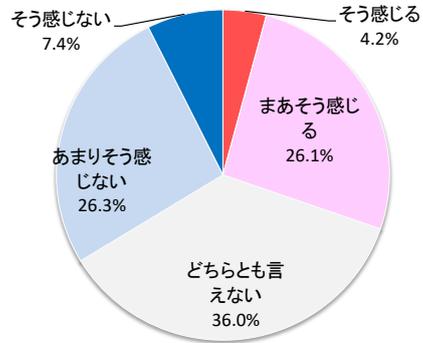
29年度

Q 徒歩や自転車、公共交通機関優先利用の取組が年々進んでいると感じるか

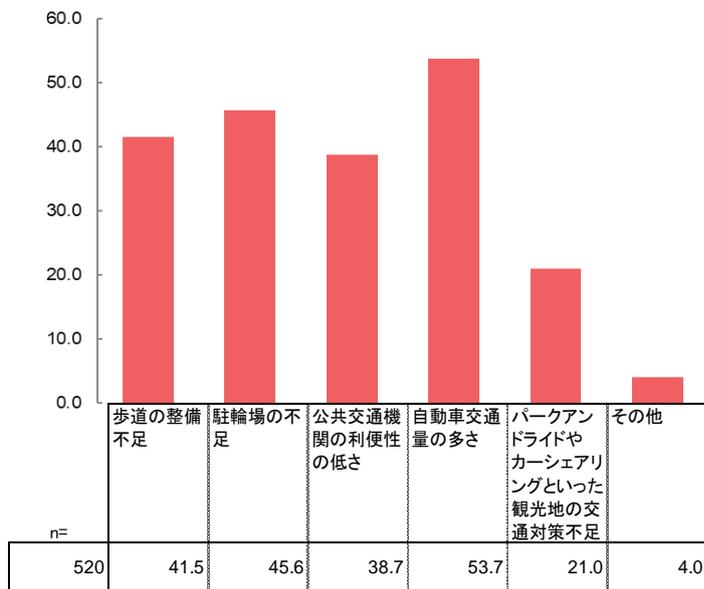


28年度（参考）

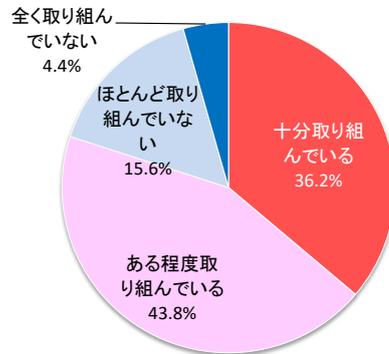
Q. 徒歩や自転車、公共交通機関優先の取組が年々進んでいると感じるか



Q 徒歩や自転車、公共交通機関優先利用の取組が進んでいると感じない理由は何か

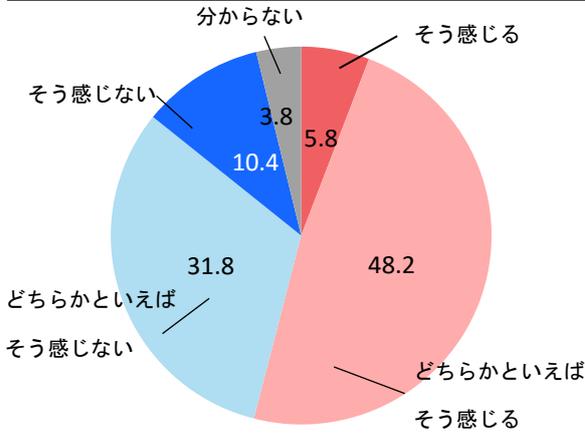


Q. 日頃から、徒歩や自転車、公共交通機関を優先した移動手段を取っているか

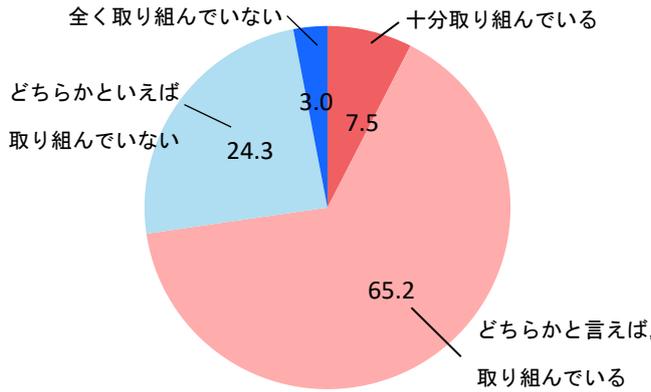


29年度

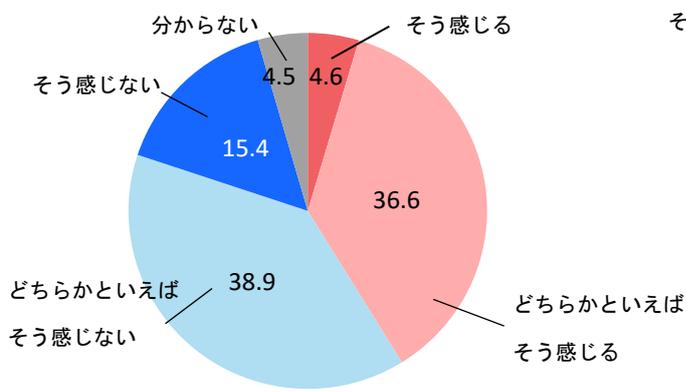
Q 省エネルギーや節電の取組が、年々進んでいると感じるか



Q 日頃から省エネに取り組んでいるか

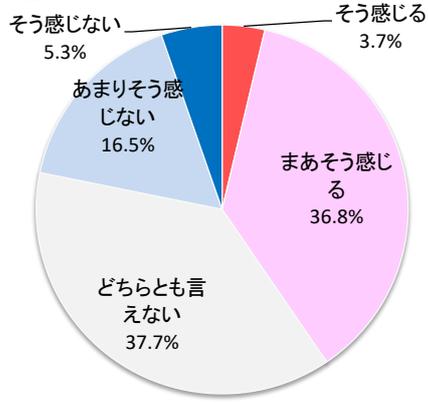


Q 再生可能エネルギー導入の取組が年々進んでいると感じるか

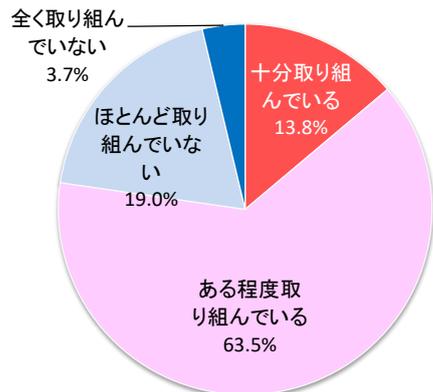


28年度（参考）

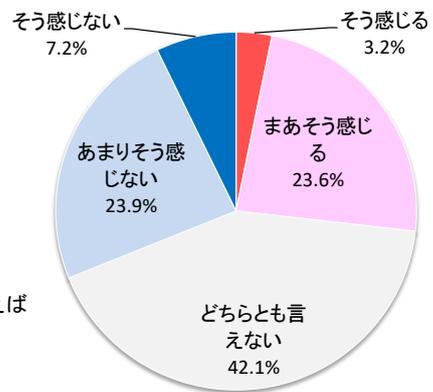
Q. 省エネルギーや節電の取組が年々進んでいると感じるか



Q. 日頃から省エネに取り組んでいるか

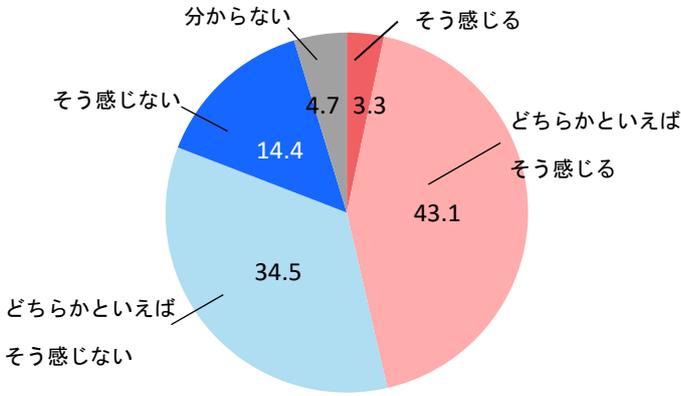


Q. 再生可能エネルギー導入の取組が年々進んでいると感じるか



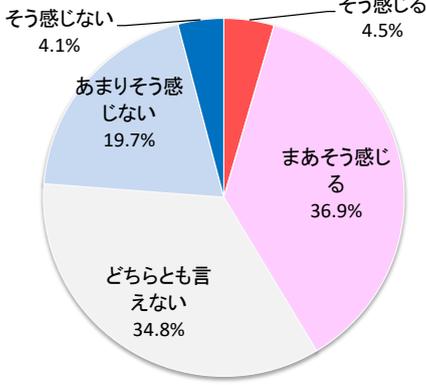
29年度

Q 空気や河川の水がきれいに保たれていると感じるか

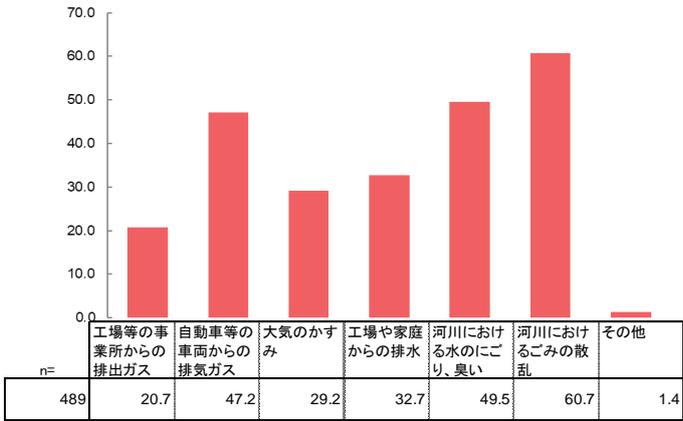


28年度（参考）

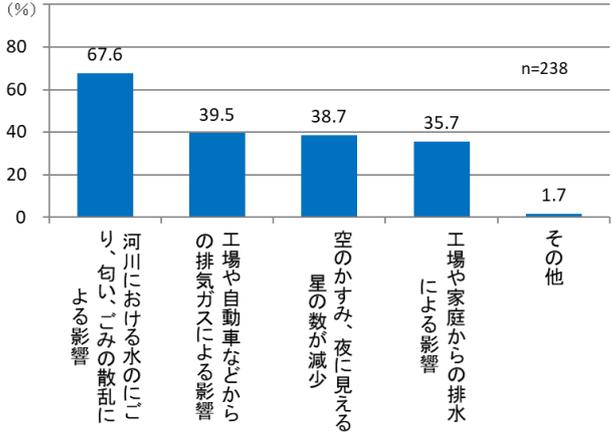
Q. 空気や河川の水がきれいに保たれていると感じるか



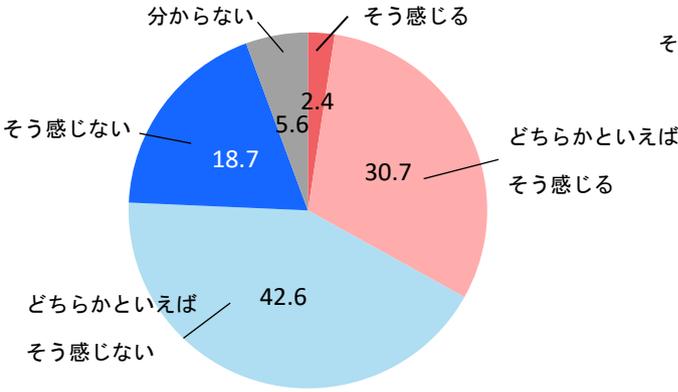
Q 空気や河川の水がきれいに保たれていない理由は何か



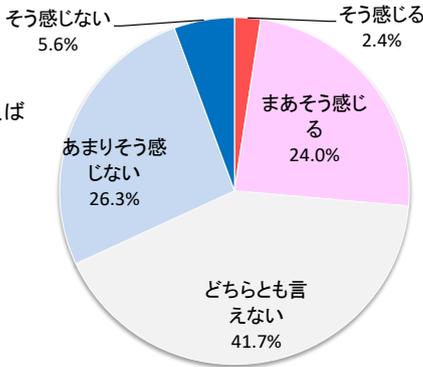
Q なぜきれいに保たれていないと感じるか



Q 多様な生きものが生息する良好な自然環境が保たれていると感じますか



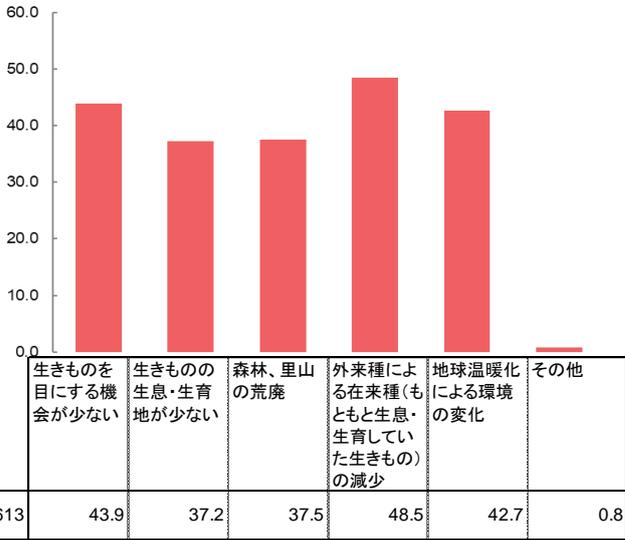
Q. 多様な生きものが生息する良好な自然環境が保たれていると感じるか



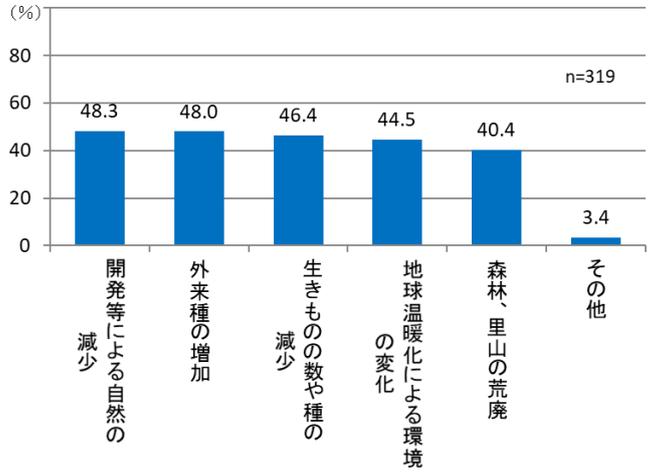
29年度

28年度（参考）

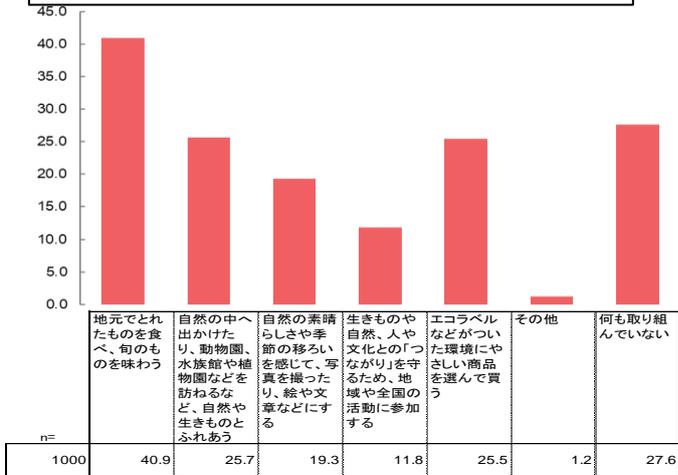
Q 良好な自然環境が保たれていると感じない理由は何か



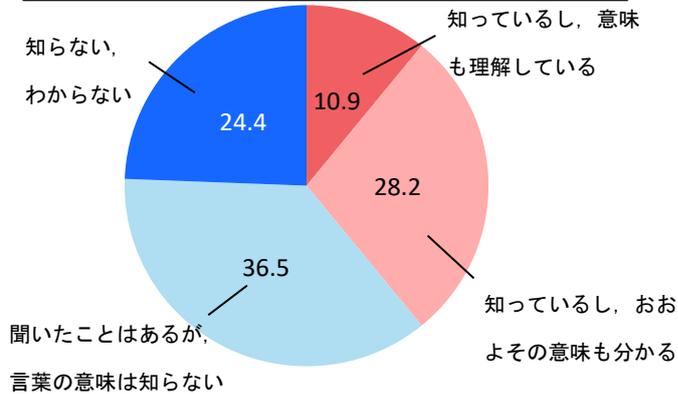
Q 良好な自然環境が保たれていないと感じる理由は何か



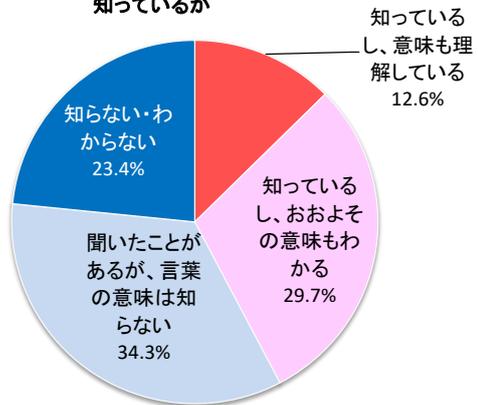
Q 多様な生きものが生息する豊かな自然環境の保全のために、どのようなことに取り組んでいるか



Q 「生物多様性」という言葉を知っていますか



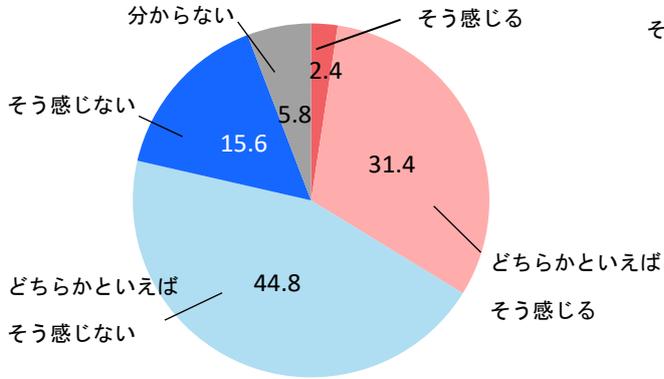
Q. 「生物多様性」という言葉を知っているか



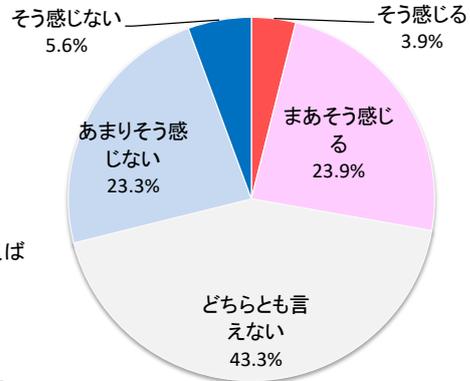
29年度

28年度（参考）

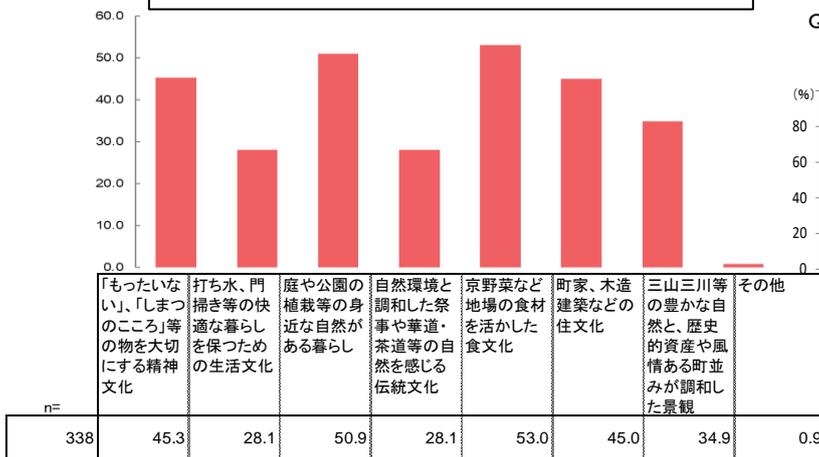
Q 自然環境と調和した文化や暮らしが広がっていると感じるか



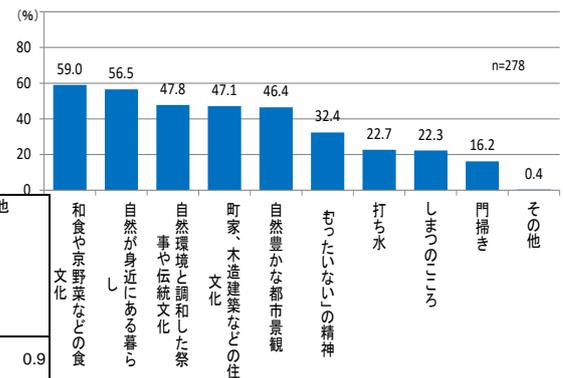
Q. 自然環境と調和した文化や暮らしが広がっていると感じるか



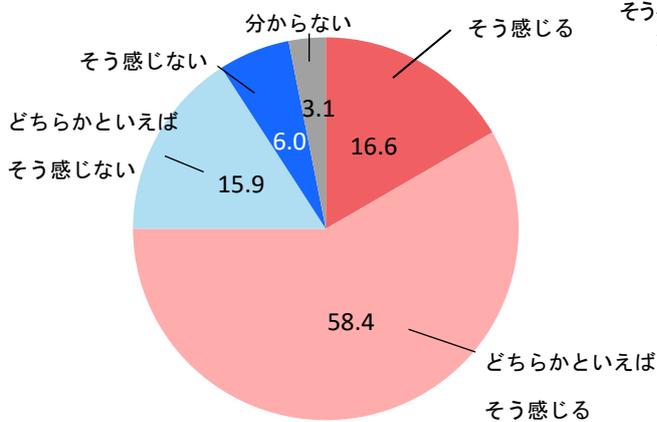
Q どのような「自然環境と調和した文化や暮らし」が広がっていると感じるか



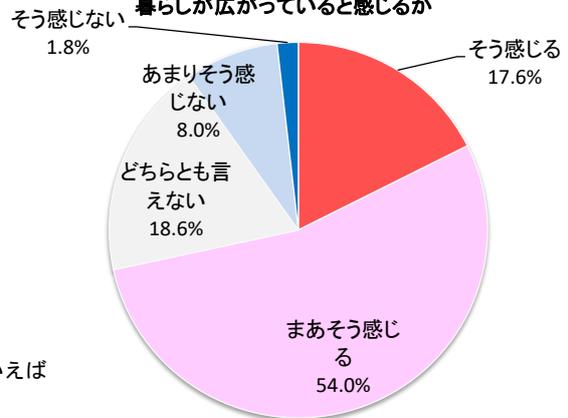
Q 自然環境と調和した文化や暮らしとしてどのようなものが広がっていると感じるか



Q マイバッグの携帯などのごみを出さない暮らしが広がっていると感じるか



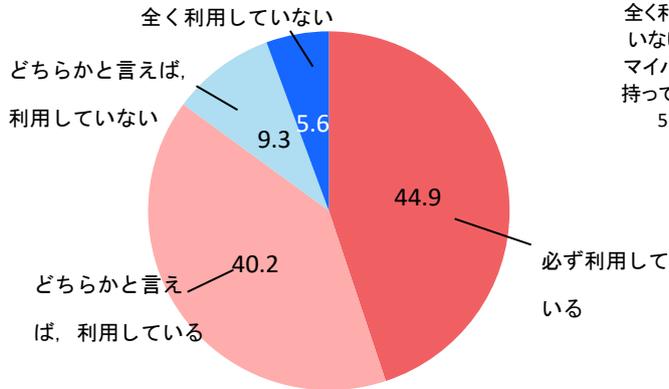
Q. マイバッグの携帯などのごみを出さない暮らしが広がっていると感じるか



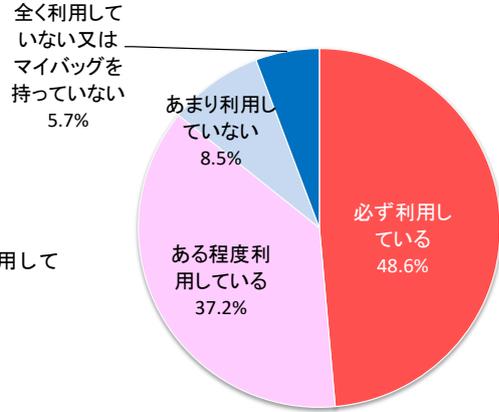
29年度

28年度（参考）

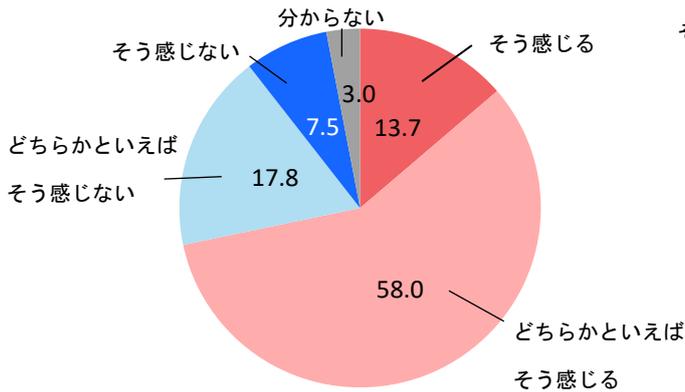
Q 日頃、マイバッグを利用しているか



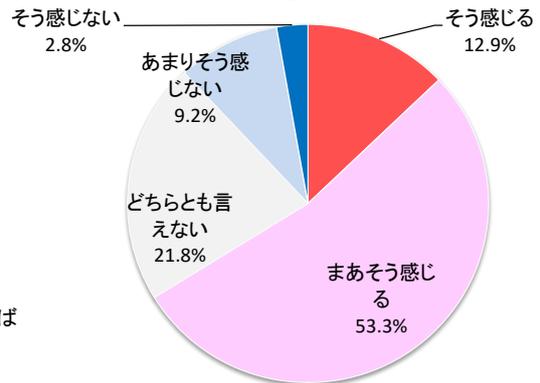
Q. 日頃から、マイバッグを利用しているか



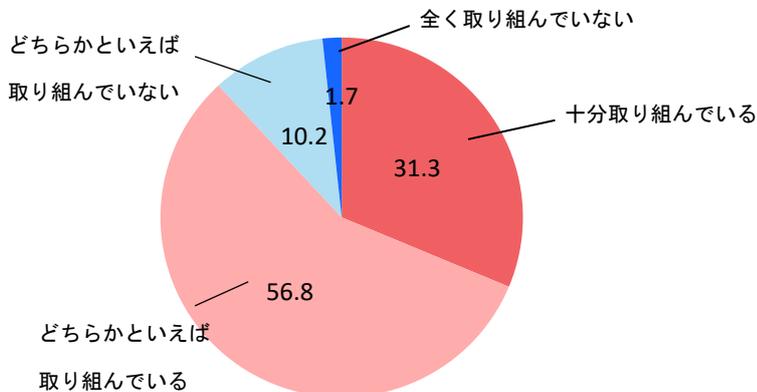
Q ごみを分別して出せる拠点が身近にあり、ごみの分別・リサイクルが進んでいると感じるか



Q. ごみを分別して出せる拠点が身近にあり、ごみの分別・リサイクルが進んでいると感じるか



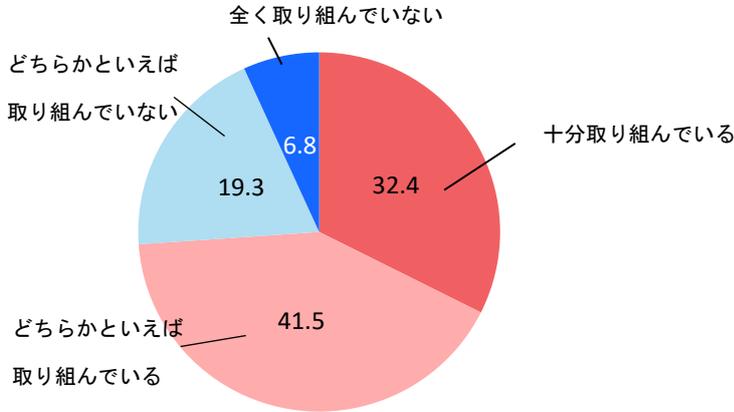
Q 買った食材を使い切る、なるべく食べ残しをしないなど、食品ロス（食べ残し、手つかず食品）の削減に取り組んでいるか



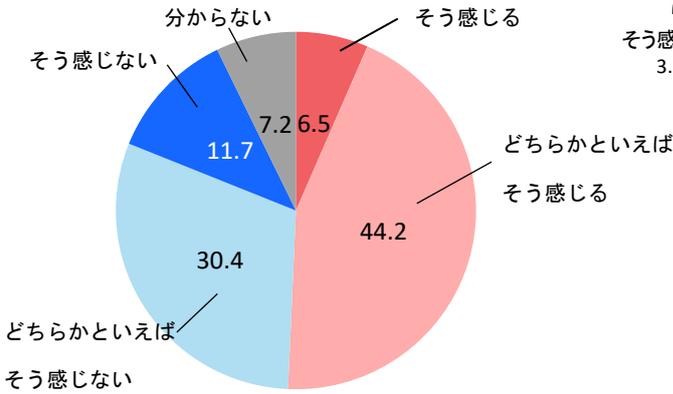
29年度

28年度（参考）

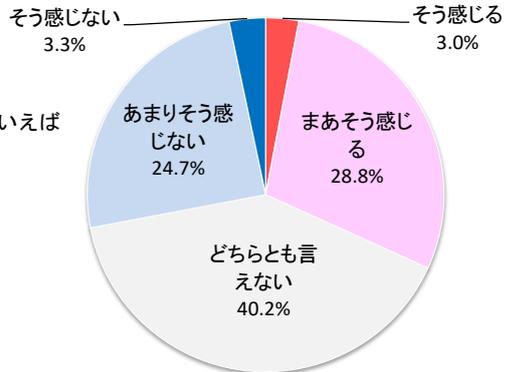
Q 包装紙、紙箱、チラシ、カタログなどの「雑がみ」の分別に取り組んでいるか



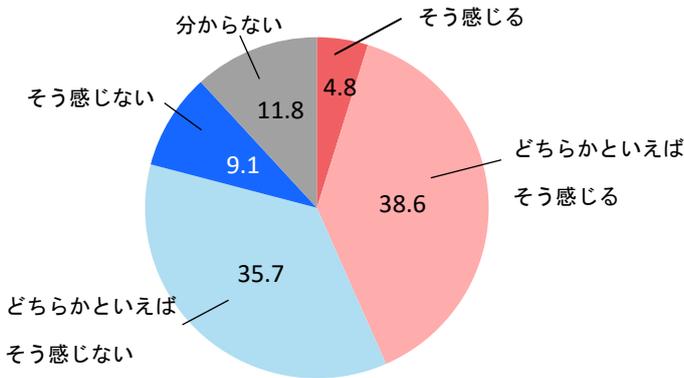
Q 傷んだり壊れたものを捨てずに修理して使ったり、フリーマーケット（ネットやアプリ含む）を利用したりするなど、リユース（再使用）の取組が暮らしに広がっていると感じますか。



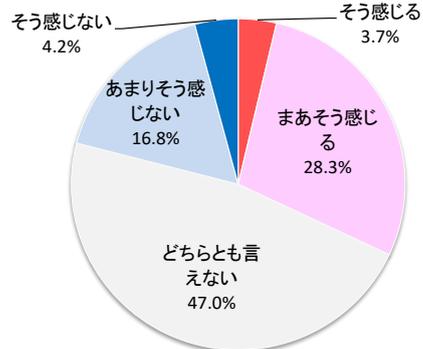
Q. 傷んだり壊れたものを捨てずに修理して使うことや、フリーマーケットの利用など、リユース（再使用）が暮らしに広がっていると感じるか



Q 学校や社会、地域で、環境学習や環境保全活動の機会が増えていると感じるか



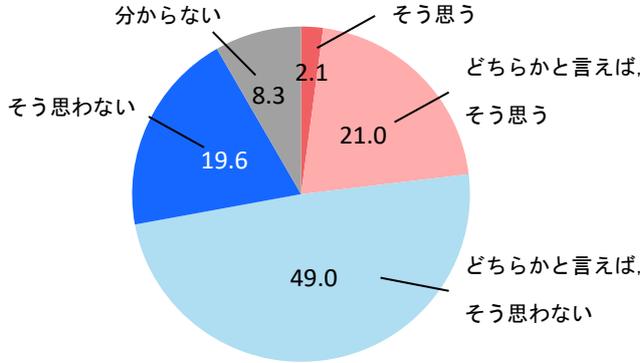
Q. 学校や会社、地域で環境学習や環境保全活動の機会が増えていると感じるか



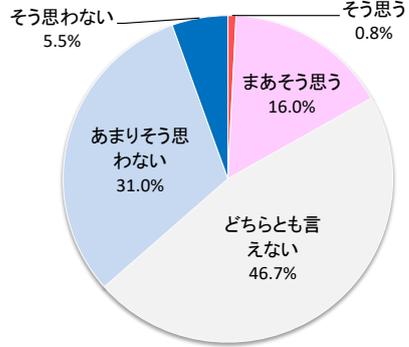
29年度

28年度（参考）

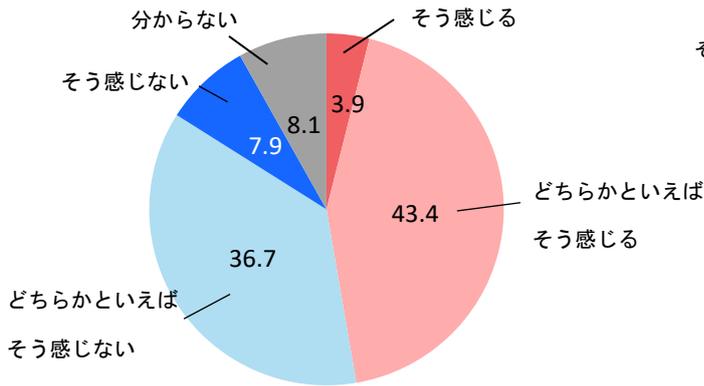
Q 環境教育・学習や環境保全に関する情報を十分に得られていますか。



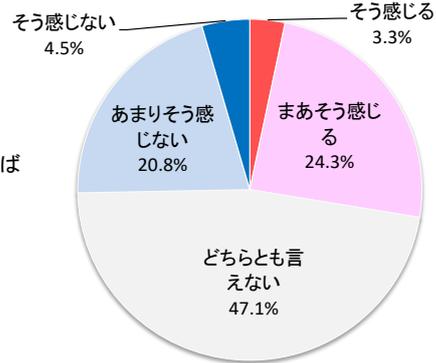
Q. 環境教育・学習や環境保全活動に関する情報が十分に発信されていると思うか



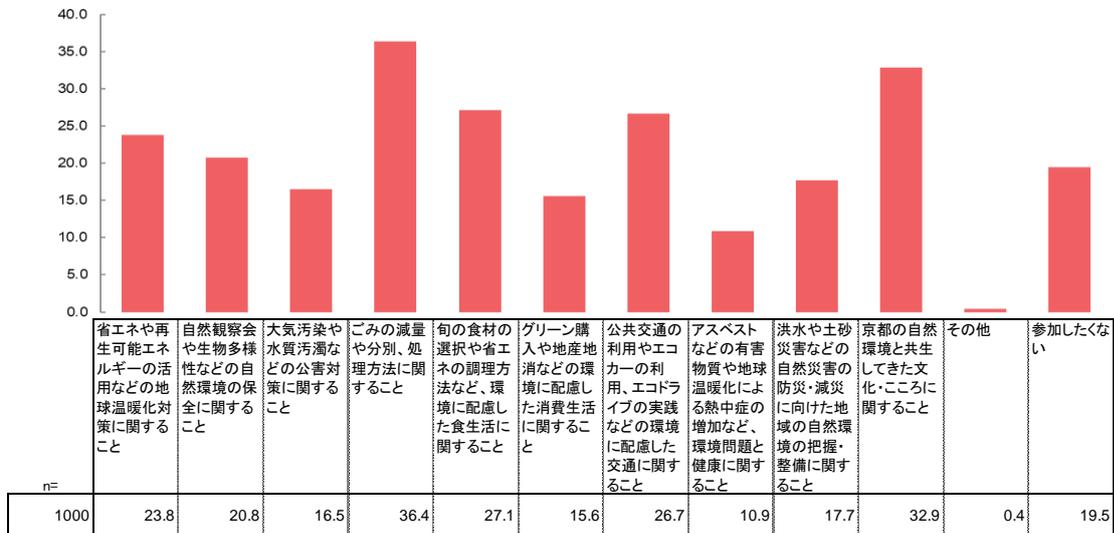
Q 環境に配慮したライフスタイルが広がっていると感じるか（環境に配慮している人・モノ・サービスが増えているなど）



Q. 環境に配慮したライフスタイルが広がっていると感じるか



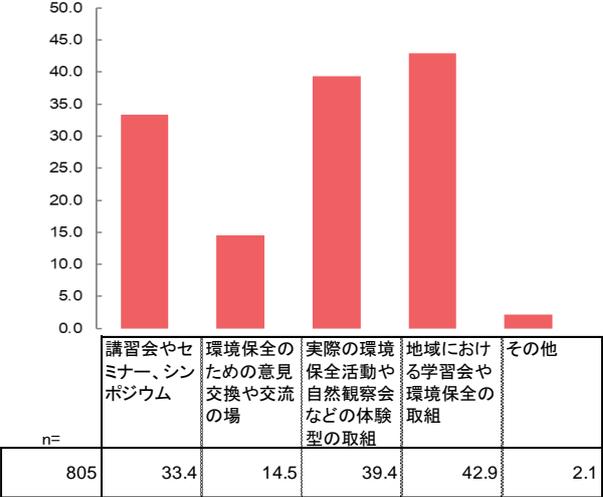
Q どのような環境教育・学習や環境保全活動に参加したいか



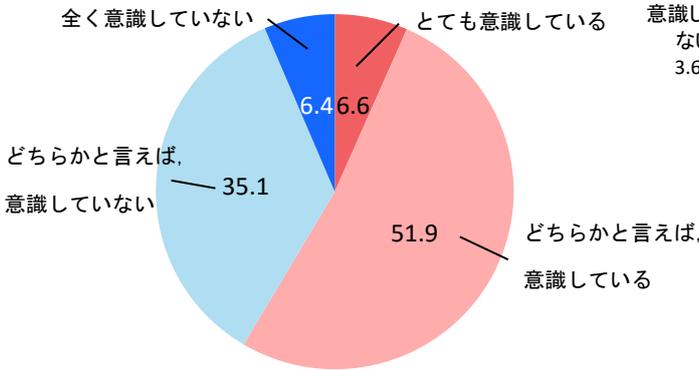
29年度

28年度（参考）

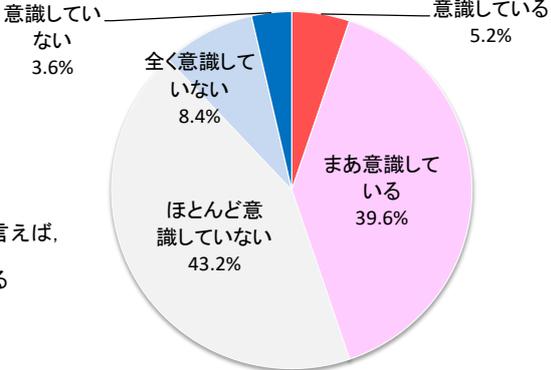
Q 環境教育・学習や環境保全活動にどのような方法で参加したいか



Q 旬の京野菜や地域産木材の利用促進等の地産地消、環境負荷の少ない商品の購入など、環境に配慮した消費生活を意識しているか



Q 京の旬野菜や地域産木材の利用促進等の地産地消、環境負荷の少ない商品の購入など、環境に配慮した消費生活を意識しているか



Q 環境保全や環境問題に対して関心があるか

